



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月31日

上場会社名 NSユニテッド海運株式会社 上場取引所 東
コード番号 9110 URL https://www.nsuship.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山中 一馬
問合せ先責任者 (役職名) 経理グループリーダー (氏名) 小林 勝利 TEL 03-6895-6407
四半期報告書提出予定日 2023年8月7日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	55,404	△11.1	5,831	△47.9	7,856	△40.1	6,234	△40.6
2023年3月期第1四半期	62,312	45.6	11,195	138.7	13,116	217.8	10,498	195.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 6,155百万円 (△40.4%) 2023年3月期第1四半期 10,328百万円 (181.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	264.55	-
2023年3月期第1四半期	445.45	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	276,830	138,965	50.2
2023年3月期	275,784	137,405	49.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 138,965百万円 2023年3月期 137,405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	170.00	-	195.00	365.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	80.00	-	80.00	160.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	104,700	△20.0	9,900	△52.1	10,200	△57.7	8,200	△57.8	347.96
通期	194,100	△22.6	15,600	△52.0	14,600	△56.3	12,300	△55.4	521.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、 除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	23,970,679株	2023年3月期	23,970,679株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	404,693株	2023年3月期	404,688株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	23,565,990株	2023年3月期1Q	23,566,294株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。なお、本日付で「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」を別途開示しておりますので併せてご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2023年7月31日（月）に当社ウェブサイトに掲載致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	増減額 (増減率)
売上高	62,312	55,404	△6,909 (△11.1%)
営業利益	11,195	5,831	△5,365 (△47.9%)
経常利益	13,116	7,856	△5,260 (△40.1%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,498	6,234	△4,263 (△40.6%)

為替レート(円/US\$)(3ヶ月平均)	125.33	135.33	10.00 (8.0%)
燃料油価格※(US\$/MT)(3ヶ月平均)	663	538	△126 (△19.0%)

※適合油を含む全油種平均価格を基に算出

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年6月30日までの3ヶ月間)の売上高は554億4百万円(前年同期比69億9百万円減)、営業利益は58億31百万円(前年同期比53億65百万円減)、経常利益は78億56百万円(前年同期比52億60百万円減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は62億34百万円(前年同期比42億63百万円減)となりました。

当第1四半期連結累計期間の外航海運事業において、ドライバルクにつきましては、中国経済の回復の遅れや、各国の金融引き締めによる景気減速懸念を受け、当期の平均用船料は全船型において前年同期を下回りました。ケープ型撒積船(18万重量トン型)市況は、ブラジル・豪州から中国への鉄鉱石出荷の回復や夏季の電力需要に備えた一般炭の荷動き増加等を受け、4月から5月上旬にかけて堅調に推移しましたが、5月中旬から6月にかけては中国経済の先行き不透明感を背景に市況が軟化し、主要5航路平均用船料は一時1万ドルを下回りました。その後も市況の回復は限定的となり、4~6月平均は約1万6千ドルと、前年同期を下回りました。パナマックス型以下の中小型撒積船(2~8万重量トン型)は、穀物やマイナーバルクの荷動きが低調に推移したことで、4月から6月にかけて市況は下落基調となりました。一方で、VLGC(大型LPG運搬船)につきましては、米国出し、中東出しともに荷動きが堅調に推移し、市況は高水準を維持しました。

このような状況下、期中に進行した円安が収益を押し上げたものの、前年同期比で減収減益となりました。

内航海運事業において、ドライバルクにつきましては、鉄鋼関連では、鉄鋼原料の輸送量は前年同期比で微増となりましたが、鋼材の輸送量は前年同期比で減少しました。セメント関連貨物は、豪雨等の天候不順の影響を受けたものの、輸送量は前年同期並みの水準となりました。一方、電力関連貨物につきましては、石炭火力発電所の稼働抑制等を背景に、輸送量は前年同期を下回りました。タンカーにつきましては、効率運航に努めたものの、LPG国内需要の減退を受け、輸送量は低迷しました。

このような状況下、内航海運事業の業績は前年同期比で増収増益となりました。

なお、当社グループの事業構成は海上輸送業がほぼ全体を占めており、連結売上高に占める外航海運事業の割合は約9割、内航海運事業の割合は約1割となっています。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は2,768億30百万円となり、前連結会計年度末比10億46百万円の増加となりました。このうち流動資産は有価証券の減少等により、5億94百万円減少しました。固定資産は船舶の増加等により、16億39百万円増加しました。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、5億14百万円減少して1,378億65百万円となりました。流動負債は短期借入金の増加等により、27億15百万円増加しました。固定負債は長期借入金の減少等により、32億29百万円減少しました。

純資産合計は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金支払いの差引による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ15億60百万円増加し、1,389億65百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	第2四半期連結累計期間				通期			
	期初予想	今回予想	増減額	増減率	期初予想	今回予想	増減額	増減率
売上高	89,000	104,700	15,700	17.6%	179,000	194,100	15,100	8.4%
営業利益	7,400	9,900	2,500	33.8%	14,700	15,600	900	6.1%
経常利益	6,500	10,200	3,700	56.9%	13,200	14,600	1,400	10.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,900	8,200	3,300	67.3%	11,000	12,300	1,300	11.8%

今回予想における対米ドル円換算率及び燃料油価格の前提は以下の通りです。

	上期	下期
対米ドル円換算率	US\$=136.33円	US\$=130.00円
燃料油価格 ※	US\$543/MT	US\$549/MT

※適合油を含む全油種平均価格を基に算出

第2四半期以降のドライバルク市況につきましては、脱炭素化への対応を背景とする低水準な新造船竣工隻数や減速航海により船腹供給は抑制される一方、中国経済の回復の遅れを背景に、短期的には海上輸送需要の伸びが限定的になると予想されます。また、米中貿易摩擦やロシア・ウクライナ情勢といった地政学リスクが輸送パターンに与える影響も懸念されます。

第1四半期連結累計期間の業績、及び第2四半期以降の当社を取り巻く事業環境を踏まえ、2023年4月28日付けで公表した2024年3月期の第2四半期連結累計期間ならびに通期の連結業績予想を上述の通り修正致します。前提条件につきましては、対米ドル円換算率は上期平均136.33円、下期130.00円と予想しております。また、燃料油価格は平均消費価格(全油種)を上期トン当たり543ドル、下期トン当たり549ドルと予想しております。

なお、当社は株主への利益還元を経営上重要な施策の一つとして位置づけ、年間配当性向を「連結業績ベースの概ね30%」とする方針を採っております。

2024年3月期の配当予想につきましては、上記業績予想修正を踏まえ、年間配当金を1株当たり160円とし、中間配当を1株当たり80円、期末配当を1株当たり80円と予想しております。

本日、別途「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」を開示しておりますので併せてご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,314	38,343
受取手形、営業未収金及び契約資産	32,297	33,737
有価証券	10,000	—
棚卸資産	13,382	12,581
前払費用	5,220	5,487
デリバティブ債権	144	503
その他流動資産	3,375	3,488
貸倒引当金	△14	△15
流動資産合計	94,718	94,125
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	165,140	166,322
建物（純額）	278	273
土地	397	397
建設仮勘定	3,689	4,411
その他有形固定資産（純額）	215	253
有形固定資産合計	169,718	171,656
無形固定資産	1,609	1,535
投資その他の資産		
投資有価証券	4,420	4,336
長期貸付金	10	9
繰延税金資産	3,124	3,019
退職給付に係る資産	1,640	1,600
その他長期資産	545	551
投資その他の資産合計	9,739	9,515
固定資産合計	181,066	182,705
資産合計	275,784	276,830

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	13,755	13,406
短期借入金	19,685	23,486
未払金	245	605
未払費用	248	350
未払法人税等	4,110	1,520
契約負債	4,797	5,626
賞与引当金	758	195
役員賞与引当金	59	5
デリバティブ債務	785	1,317
その他流動負債	5,587	6,235
流動負債合計	50,031	52,746
固定負債		
長期借入金	81,102	78,022
繰延税金負債	631	713
特別修繕引当金	6,469	6,230
退職給付に係る負債	147	155
その他固定負債	0	0
固定負債合計	88,349	85,120
負債合計	138,379	137,865
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,300	10,300
資本剰余金	17,181	17,181
利益剰余金	109,646	111,285
自己株式	△997	△997
株主資本合計	136,129	137,768
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,770	1,742
繰延ヘッジ損益	△401	△289
為替換算調整勘定	△32	△158
退職給付に係る調整累計額	△62	△98
その他の包括利益累計額合計	1,276	1,196
純資産合計	137,405	138,965
負債純資産合計	275,784	276,830

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高		
海運業収益及びその他の営業収益	62,312	55,404
売上原価		
海運業費用及びその他の営業費用	49,439	47,697
売上総利益	12,873	7,706
一般管理費	1,678	1,876
営業利益	11,195	5,831
営業外収益		
受取利息	1	5
受取配当金	124	123
持分法による投資利益	—	11
為替差益	1,919	2,032
その他営業外収益	148	170
営業外収益合計	2,193	2,342
営業外費用		
支払利息	267	312
持分法による投資損失	1	—
その他営業外費用	4	5
営業外費用合計	272	316
経常利益	13,116	7,856
特別利益		
固定資産売却益	—	12
投資有価証券売却益	72	59
特別利益合計	72	71
税金等調整前四半期純利益	13,188	7,927
法人税等	2,690	1,693
四半期純利益	10,498	6,234
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,498	6,234

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2022年 4 月 1 日 至 2022年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2023年 4 月 1 日 至 2023年 6 月 30 日)
四半期純利益	10,498	6,234
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△370	△29
繰延ヘッジ損益	195	112
為替換算調整勘定	△25	△133
退職給付に係る調整額	6	△36
持分法適用会社に対する持分相当額	24	7
その他の包括利益合計	△170	△79
四半期包括利益	10,328	6,155
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,328	6,155

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	外航海運 事業	内航海運 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	56,259	6,054	62,312	—	62,312	—	62,312
外部顧客への売上高	56,259	6,054	62,312	—	62,312	—	62,312
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	5	5	90	95	△95	—
計	56,259	6,059	62,317	90	62,408	△95	62,312
セグメント利益又は損失(△)	11,276	△76	11,200	△6	11,194	1	11,195

(注) 1. 「その他」の区分には、情報サービス業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	外航海運 事業	内航海運 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	48,674	6,730	55,404	—	55,404	—	55,404
外部顧客への売上高	48,674	6,730	55,404	—	55,404	—	55,404
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2	2	93	95	△95	—
計	48,674	6,732	55,406	93	55,499	△95	55,404
セグメント利益又は損失(△)	5,546	298	5,844	△14	5,830	1	5,831

(注) 1. 「その他」の区分には、情報サービス業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。